

専門家が語る、カンボジア・ドキュメンタリー映画 『おばあちゃんが伝えたかったこと ～カンボジア・トゥノル・口村の物語』 シンポジウム&トークセッション開催

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）アジアセンターは、カンボジアについてのドキュメンタリー映画『おばあちゃんが伝えたかったこと ～カンボジア・トゥノル・口村の物語』の上映にあわせ、8月2日から8日まで、シンポジウムおよびトークセッションを開催します。



このドキュメンタリー映画は、イタリア人映像作家のエラ・プリーセ監督が、カンボジアでポル・ポト時代を生き延びた人々の記憶を掘り起し、若い世代に伝えるためのワークショップを行う中で作られた作品です。上映初日に行うシンポジウムでは、「記憶を記録すること」をテーマにディスカッションを行うほか、毎日行うトークセッションには、映像・映画やカンボジアに造詣が深い多彩な顔ぶれをゲストに招き、それぞれ専門家の視点から映画について語ります。

報道関係者の皆様におかれましては、ご取材をご検討いただきますようお願い申し上げます。詳細につきましては、お問い合わせください。

（概要）

シンポジウム 概要

【テーマ】：「記憶を記録すること」

【日時】：2014年8月2日（土）午後6時45分～7時55分

【登壇者】：大久保 賢一（シンポジウム司会、映画評論家）、川瀬 慈（映像人類学研究者、国立民族学博物館 助教）
西 芳実（京都大学地域研究統合情報センター 准教授）、藤井 光（映画監督、美術家）

【会場】：ユーロスペース（渋谷区円山町1-5 KINOHaus 3F）

【主催】：独立行政法人 国際交流基金 アジアセンター、コミュニティシネマセンター、ユーロスペース

トークセッション 概要

【日時】：2014年8月3日（日）午後7時～7時25分 / 8月4日（月）～8日（金）午後9時～9時25分

【登壇者】：3日（日） 大久保 賢一（映画評論家）

4日（月） 新谷 春乃（日本学術振興会特別研究員）

5日（火） 上村 未来（カンボジア市民フォーラム事務局調整員）

6日（水） 福富 友子（東京外国語大学非常勤講師）

7日（木） 鈴木 伸和（フィルム技術者）

8日（金） 安田 菜津紀（スタジオアフトモード所属フォトジャーナリスト）

【主催】：独立行政法人 国際交流基金 アジアセンター、コミュニティシネマセンター、ユーロスペース

主催者・本事業に関するお問い合わせ：国際交流基金 アジアセンター 文化事業チーム（担当：村田）

Tel: 03 - 5369 - 6025

取材に関するお問い合わせ：コミュニケーションセンター（担当：川久保 麦谷）

Tel: 03 - 5369 - 6089 / Fax: 03 - 5369 - 6044 / E-mail: press@jpf.go.jp